

総合計画について

総合計画とは

総合計画とは一言でいうと、「行政運営の総合的な指針となる計画」となります。

総合計画は地方自治体の全ての計画の基本として、地域づくりの最上位に位置づけられ、長期展望をもつ計画的、効率的な行政運営の指針が盛り込まれます。

一般的に「基本構想」とこれに基づく「基本計画」及び「実施計画」から構成されるものが多くあります。

総合計画策定の根拠

昭和44年（1969年）の地方自治法改正により、「市町村は、その事務を処理するに当たっては、議会の議決を経てその地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行うようにしなければならない。」と定められ、総合計画の基本部分である「基本構想」の策定が地方自治体に義務付けられました。

しかしながら、平成23年（2011年）5月、地方分権の一環として市区町村の自主性の尊重と創意工夫の発揮を期待する観点から、地方自治法から削除され、地方自治体の基本構想の策定義務がなくなりました。ただ、同日付けで総務大臣から、引き続き個々の自治体の判断で、地方議会の議決を経て基本構想の策定を行うことが可能である旨の通知が出され、この通知に基づき、条例を根拠にして基本構想を策定する地方自治体が依然として多い状況です。

丹波篠山市が総合計画を策定する根拠

丹波篠山市では、合併後の平成13年度（2001年度）から10年間の第1次総合計画を策定し、さらに平成23年度（2011年度）から10年間の第2次総合計画（策定期間：平成21～22年度）を策定してきました。これらの総合計画については、地方自治法を根拠として策定し、計画を実施してきました。

地方自治法による総合計画策定の義務はなくなりましたが、引き続き「行政運営の基本となる計画」という認識をしています。法による策定根拠が無くなったことから、現在は、自治の基本理念を定める「丹波篠山市自治基本条例」第10条で「市長は、総合的かつ計画的な市政運営を図るための基本となる計画を策定するものとする。」と規定しています。

また、平成23年（2011年）制定の「丹波篠山市議会基本条例」でも、第16条で議会が議決する案件として、「総合計画における基本構想及び基本計画」が規定されています。

第3次総合計画については、丹波篠山市自治基本条例の規定により、令和3年度（2021年度）から10年間の第3次総合計画（策定期間：令和元年～令和2年度）を策定しました。現在、第3次計画期間の4年目であり、来年度で前期基本計画期間が終了します。上記、自治基本条例及び議会基本条例を根拠として、第3次総合計画の後期基本計画を今年度から

来年度にかけて策定します。

総合計画の構成

総合計画は、「基本構想」とこれに基づく「基本計画」及び「実施計画」から構成されるものが多く、丹波篠山市総合計画もこの構成を採用しています。それぞれの内容は次のとおりであり、今回審議会で審議していただく事項は、「前期基本計画の振り返り」と「後期基本計画の策定」について審議いただく予定です。

① おおむね10年間の将来像や地域づくりの方針を示す「基本構想」

基本構想は、施策や事業における基本概念。自治体のめざす将来像と将来の目標を明らかにし、これらを実現するための基本的な施策の大綱を示す。



② 基本構想を実現させるための5年程度の施策を示す「基本計画（前期・後期）」

基本構想において設定した自治体の将来目標や基本的施策をより一層明確にし、実現の手段となる施策や事業を分野別に整理して体系的に明らかにする。

【基本構想と基本計画の関係】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
基本構想	基本構想（令和3～12年度）									
基本計画	前期基本計画（令和3～7年度）					後期基本計画（令和8～12年度）				

③ 3年間程度の具体的施策を示す「実施計画」

施策や事業の中から、財政状況や社会情勢を考慮して選択・実施する3年間の短期計画で、毎年度見直す。

また、総合計画は、福祉、土木、教育、産業、環境など行政施策のあらゆる分野の大まかな方針を示すものですが、具体的には各分野別の計画等を策定し、個別に取り組む内容を示しています。分野別計画は、総合計画を上位計画とし、それぞれ策定・推進にあたっては、総合計画の方向性と整合を持たせることとなっています。

【参考】現在、丹波篠山市で実施している主な分野別計画等

- ・地域福祉計画
- ・教育振興基本計画
- ・子ども・子育て支援事業計画
- ・環境基本計画
- ・景観計画
- ・まちづくり・むらづくり計画
- ・歴史文化基本構想
- ・農都創造計画
- ・参画・協働の指針
- ・丹波篠山ブランド戦略 など